

|       |            |      |           |
|-------|------------|------|-----------|
| 事務事業名 | ホームページ運営事業 | 整理番号 | 51201-000 |
| 所管    | 企画課 広報スタッフ |      |           |

**事務事業の位置付け**

|              |  |          |  |
|--------------|--|----------|--|
| 期間           | 平成9年度 ~ 平成 年度                            | 根拠法令・要綱等 |  |
| 基本計画における位置付け | 基本政策 5-1 市民主体の行政運営<br>政策 5-1-2 開かれた行政の推進 | 関連政策     |  |

**事務事業の内容**

|                      |  |
|----------------------|--|
| 目的<br>(何のために)        | 御殿場の情報を国内に限らず全世界に向けて広報するとともに、市民の生活に必要と思われる行政情報などを公開する。   |
| 対象<br>(誰・何を)         | 市民には生活に関する情報を提供し、市民以外には御殿場の観光紹介を主に情報を提供  |
| 手段<br>(どのようなやり方で)    | web上に御殿場市のホームページを開設し、様々な情報を提供している。内容としては市民の生活に直結した話題から対外的な観光のページ、英語版ホームページ(簡易版)を設けている。   |
| 成果<br>(どのような状態にしたいか) | ・市民が市役所に足を運んだり、尋ねたりすることなくホームページを見るだけで様々な制度やサービスなどを知ることができるようにしたい。<br>・市外の人が、御殿場に興味・関心を持ち、御殿場に訪れたいような内容にしたい。<br>・ユニバーサルデザインに対応し、すべての人が快適に利用できるようにしたい。 |
| 事務事業の背景・住民の意向        | パソコンの普及拡大に伴い、インターネット利用者も大幅に増加している。利用者はパソコン上で必要な情報を求めているため、そのニーズに応えるためにも更に多くの情報を掲載する必要がある。  |
| 見直し改善の経過             | 平成13年度にホームページ全体の見直し・携帯用サイトの設置、平成14年度には英語版ホームページの設置、平成17年度にはトップページのリニューアル、平成18年度には各課で入力できるお知らせシステムの導入を行った。  |

**事務事業の実績・投入コスト**

| 年度     | 事務事業実績                             | 投入コスト(千円) |
|--------|------------------------------------|-----------|
| 平成16年度 | ・アクセス総数 191,589件<br>・ホームページ研修 年24回 |           |
| 平成17年度 | ・アクセス総数 211,132件<br>・ホームページ研修 年24回 |           |
| 平成18年度 | ・アクセス総数 252,147件<br>・ホームページ研修 年24回 |           |

**評価指標**

| 情報源利用率(%) | アクセス件数(件) | 1メガ当たりのコスト(円) |
|-----------|-----------|---------------|
|           |           |               |

**事務事業の評価**

| 観点別・一次評価(担当部署の評価) |     | コメント   |        |
|-------------------|-----|--|--------|
| 観点別評価             | 必要性 | 今後も引き続き、内容の充実やユニバーサルデザイン、セキュリティの問題(ホームページの改ざん)などの対応も進めていく必要がある。(セキュリティやユニバーサルデザインなどはかなり高い技術が要求される)また、全国的にも採用傾向にあるバナー広告についても導入検討をする必要がある。 | 今後の方向性 |
|                   | 有効性 |  |        |
|                   | 効率性 |  |        |
| 一次評価              | B   |  | 拡大     |
| 二次評価(行政評価委員会の評価)  |     | コメント   |        |
| 二次評価              | B   | 情報の内容、量を充実させ、適切な情報提供に努められたい。また、目的とする情報へのアクセスの簡便性を高められるよう、構成についても検討されたい。  | 今後の方向性 |
|                   |     |  | 拡大     |

**改革プラン**

|              |   |
|--------------|---|
| 平成19年度からの対応  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の代表者で構成されたホームページ検討委員会(案)の立ち上げ</li> <li>・携帯電話サイトのリニューアル</li> <li>・バナー広告の導入</li> <li>・ホームページ入力・運用規定の作成</li> </ul> |
| 平成20年度以降の対応  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインへの対応</li> <li>・セキュリティの向上</li> </ul>   |
| 改革により予想される成果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・御殿場市の情報を全世界に更に発信することができる。</li> <li>・市民サービスの向上</li> <li>・定期的な収入の確保</li> </ul>                                      |